ふくい産業AXコンソーシアムキックオフイベント

県内企業のAX（AI活用による経営変革）を推進する「ふくい産業AXコンソーシアム」のキックオフイベントが、10月5日に開催されました。生成AIのデモや活用事例の紹介のほか、AI研究の第一人者である東京大学大学院の松尾豊教授、AIスタートアップ経営者、石田知事によるパネルディスカッションを実施。参加者はAI活用への理解を深め、業務変革や新たな価値創出の可能性について学びました。県では今後も、県内企業のAX推進を後押ししていきます。



全国過疎問題シンポジウム2026 in ふくい



「全国過疎問題シンポジウム2026 in ふくい」が開催され、10月29日の全体会では全国の自治体関係者など約600人が参加しました。基調講演やパネルディスカッションを実施したほか、優良事例表彰式では和泉自治会（大野市）が総務大臣賞を受賞しました。30日の分科会では、県内4か所に分かれて現地を視察し、南越前町では地域資源を活用したまちづくりの取組を学ぶなど、地域活性化に向けた実践事例への理解を深めました。

知事の活動を伝えるコーナー



北陸三県知事懇談会



富山県の新田知事、石川県の山野知事とともに10月14日に、北陸三県知事懇談会を永平寺町で開催しました。8月の大雨災害を踏まえた災害対策や広域交通網の整備促進、産業・観光振興について意見を交換。石田知事は、災害時のトイレカー等の派遣に関する広域連携体制の構築を提案し、「お互いが助け合うことが重要。あらゆる事態に備え協力体制を考えていく」と語りました。このほか、北陸新幹線の早期開業やインバウンド拡大に向け、三県の更なる連携について確認しました。